



ᑭᑭᑭᑭᑭ

A0101

極北を生きる

名称 男子用 カリブーの毛皮製のアノラック 〈クリタック Qulitaq〉

ケベック／カナダ

イヌイットの冬服は、アザラシやカリブーの毛皮でつくられており、世界でもっとも優れた防寒着です。アノラックとよばれる^{がいたう}外套は、顔を出す部分と袖口以外には^{そで}すきまがなく、大きめにつくっているの^{すぐ}ので、服と身体との間に^{あた}暖かい^そ空気の層ができ、これが保温のはたらきをしています。

参照資料： 「イヌイット百科事典」-17 昔の衣服の材料/18 昔の冬服
『国立民族学博物館展示案内』 アメリカp.28

着付方法： 下着を着てから、セーターを着るように頭からかぶるだけ。

岸上先生からのひとこと

毛皮で作られた衣類は、強烈な^{きょうれつ いしゅう}異臭を放ちます。これはイヌイットの生活のにおいのひとつと言えます。ちなみに^{れいか むしゅう}零下30、40度の世界では、無臭に近い状態になります。





ᑭᑭᑭᑭ

A0102

極北を生きる

名称 男子用 カリブーの毛皮製のズボン 〈カルリイック Qarliik〉

ケベック／カナダ

イヌイットの冬服は、アザラシやカリブーの毛皮でつくられており、世界でもっとも優れた防寒着です。
アノラックとよばれる外套は、顔を出す部分と袖口以外にはすきまがなく、大きめにつくっているの
で、服と身体との間に暖かい空気の層ができて、これが保温のはたらきをしています。

参照資料： 「イヌイット百科事典」-17 昔の衣服の材料/18 昔の冬服
『国立民族学博物館展示案内』 アメリカ p.28

着付方法： 私たちが下着を身につけてから、ズボンははくのと同一要領です。

岸上先生からのひとこと

イヌイットのズボンが短いのは、毛皮の長いブーツをはくためです。大人の男性用ズボンには小便をするためのチャックはありません。幼児用の上着とズボンが一体になった子供服では、またの部分に小さな穴があけられており、寒いときには服を着たまま大便ができるようになっています。





>△J^b

A0103

極北を生きる

名称 男子用 アザラシの毛皮製の手袋 〈プアルク Pualuk〉

ケベック／カナダ

イヌイトの手袋（親指とそれ以外の指が入るふたまたのミット）は、カリブーやアザラシの毛皮でつくられています。軽いうえに丈夫で、かつ寒さから手の部分を守ってくれます。

参照資料： 「イヌイト百科事典」-17 昔の衣服の材料/18 昔の冬服
『国立民族学博物館展示案内』 アメリカp.28

岸上先生からのひとこと

私たちが冬に使っている5本指の手袋とはちがい、イヌイトの手袋はふたまたのキャチャーミットのようなものです。とくに防寒に優れていますが、その手袋を着用したままで小さなモノを拾ったり、つかんだりすることは、少々難しいです。冬季にスノーモービルを利用して狩猟に行くときには、ハンターは市販の手袋ではなく、カリブーの毛皮製の手袋を着用します。





676

極北を生きる

名称 男子用 アザラシの毛皮製のブーツ 〈カミク Kamik〉

ケベック／カナダ

イヌイットの冬用の靴は、アザラシやカリブーの毛皮でつくられており、世界でもっとも優れた防寒着です。雪靴は三層の毛皮からつくられています。

参照資料： 「イヌイット百科事典」-17 昔の衣服の材料/18 昔の冬服
『国立民族学博物館展示案内』 アメリカp.28

着付方法： 現在ではソックスをはいたうえに、はきます。



岸上先生からのひとこと

毛皮製のブーツは、軽いうえに大変暖かです。しかし、滑りやすく、慣れない私は軽い坂になっている場所で何度も転んでしまいました。ブーツは、通常、実用品であり、多くの地域では模様や装飾はつけられることはありませんでした。最近では、個人のファッションとしていろいろなおしゃれな模様がつけられるようになってきました。



◁▷㇏

A0105

極北を生きる

名称 女子用 布製のダッフルコート 〈アマウティク Amautik〉

ケベック／カナダ

綿布で作られたフード付きの防寒用コートです。羊毛糸の紐がつけられています。
フードの顔を出す部分のまわりにはホッキョクキツネの毛皮がぬいつけられています。

参照資料： 「イヌイット百科事典」-20 現代の衣服

着付方法： セーターや日本のねんねこのように頭からかぶります。

岸上先生からのひとこと

女性用のダッフルコートには二種類があります。
ひとつは男性用パーカーと同じく防寒着です。
もう一つは乳幼児を背中に背負うことができる
外出用のねんねこです。イヌイットの小学生や
中学生の少女は、妹や弟の面倒をよくみます。
小さな子どもを背中に背負い、村の中を連れ
歩いている姿をよく目にします。



ᑭᑦ ᓄ ᐃ < ᐱ ?

ᑭᑦ ᓄ ᓂ ᓂ ᓂ ᓂ ᓂ ᓂ

A0106

極北を生きる

お元気ですか？ 〈ハヌイッピ?〉 元気です 〈ハニングランガ〉

あいさつのことば

イヌイットの言葉には、いろいろな方言があります。私が調査を行ってきたケベック州極北部ハドソン湾側の地域のあいさつについて紹介します。

「ハヌイッピ? (qanuippi?)」 = 「お元気ですか?」

「ハニングランガ (qaningilanga)」 = 「元気です」

ちよくやく
直訳すると、「あなたは病気ではないか」という意味です。元気ならば、ハニングランガ「病気ではない」と回答します。

「アイ (ai)」 = 「やあ」

「アア (aa)」 = 「はい」

イヌイット語で「やあ」や「よう」は、アイです。声をかけられると、アア(「Yes」の意味)と答えます。

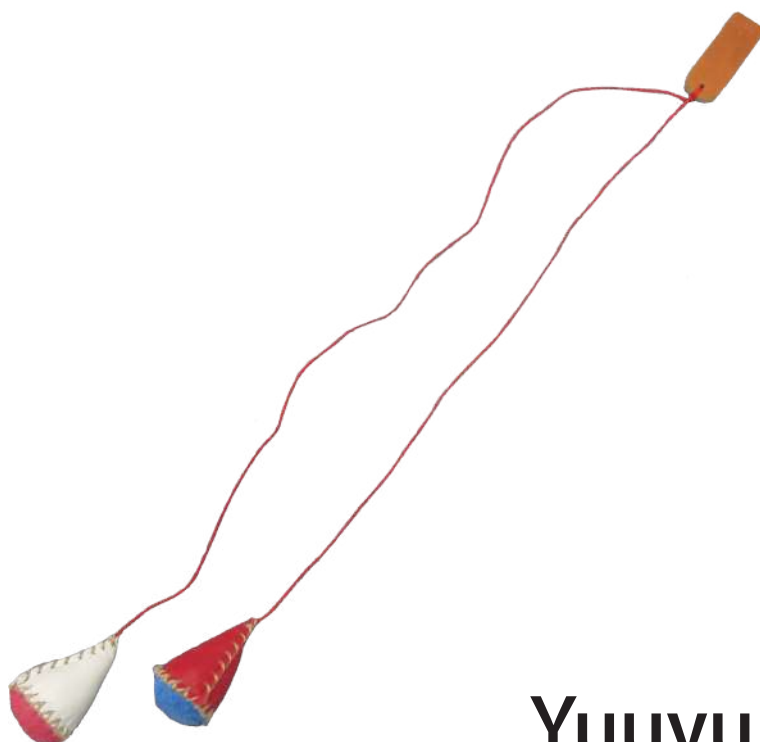
「アッチュー (Attyu)」 = 「私は知らない」

イヌイットはとてもシャイでかつていねいな人びとです。何かを要求されて断るときには、「いいえ」と答えずに、「私は知らない」と答えます。

あいさつのしぐさ

■ イヌイット・キスとして知られている風習があります。現在では、あまり見られませんが、親しい人に久しぶりに合ったときには、あいさつとして鼻と鼻をこすり合わせる場合があります。一方、人が村を去るときは別れを惜しむことは少なく、とくにあいさつをかわすことはなく、静かに立ち去ります。

■ 「はい」と「いいえ」を言葉ではなく、表情で表すことがあります。「はい」の時には、眉毛を上の方にあげる表現動作をします。一方、「いいえ」の時には、鼻を眉毛の方向にあげる表現動作をし、顔をゆがめます。



Yuuyuuk

A0107

極北を生きる

名称 **アラスカのエスキモー・ヨーヨー** 〈ユーユーク Yuuyuuk (セントラル・ユピック語)〉
網走／日本

「エスキモー・ヨーヨー」はアラスカのユピックやイヌピアクの人びとの伝統的なおもちゃです。
「ボーラ」という、重りをつけた糸を投げて、鳥を捕まえる道具から生まれたと考えられています。

参考資料：「イヌイット百科事典」- 40 あそび

Teacher's Pack 「エスキモー・ヨーヨーの遊び方」シート

地域解説シート

野口先生からのひとこと

2つの重りを逆向きに回して遊ぶシンプルなおもちゃだけど、いろいろな「技」があって、とても奥が深いです。このヨーヨーは北海道網走市にある、北海道立北方民族博物館のオリジナルモデルだよ。